

みんなの ひろば

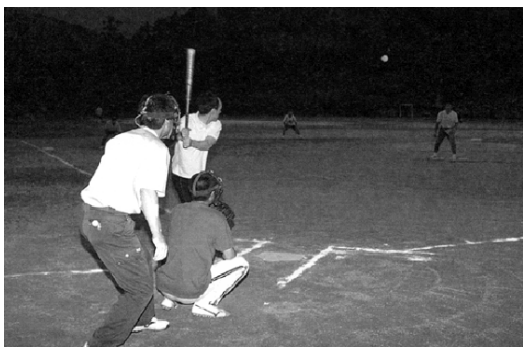
ナイター照明の下でさわやかな汗

ソフトボールナイターリーグに6チームが熱戦

ソフトボールを通してお互いの親睦と体力増進を図ろうと、町ソフトボールナイターリーグ(同実行委員会主催)が、6月20日から日野高校グラウンドの夜間照明を使い開かれています。

同日の開会式では、選手を代表して津地の子チームの佐野秀樹さん(津地)が「親睦を図り、楽しみながら全力でプレーします」と力強く宣誓しました。

試合は、毎回、ハッスルプレーや珍プレーが続出。選手たちは「体を動かし、汗を流すのは最高です」「みんなが集まる良い機会なので、交流も深まります」などと笑顔で話



交流の場として定着しているナイターソフト

していました。

11回を数える今大会には、地域、職場などから6チーム(約110人)が参加。総当りのリーグ戦で、8月上旬まで熱戦が繰り広げられます。

ゲートボールで 交流を深める

町親善ゲートボール大会

ゲートボールを通して交流を深め友好の輪を広げようと、6月22日、第22回町親善ゲートボール大会が、町運動広場(津地)で開かれました。

大会には、岡山県新庄村や美甘村、西伯町などから12チーム(約70人)が参加。予選はリーグ戦、その後は、トーナメントで熱戦が繰り広げられました。

参加選手は、日ごろの腕前を披露したり、交流を深めていました。

日野町からは、黒坂、安井根雨、舟場チームが参加しましたが、惜しくも予選で敗退。優勝は西伯チーム(西伯町)でした。



一打一打集中する選手たち

日野川で太公望が腕前を競う

楨原康史さん(黒坂)が2年連続優勝

日野川清流王友釣大会

アユ釣りの腕前を競い合う、日野川清流王友釣大会(町水産振興連合会主催)が、6月15日、日野川で開かれました。

今年で2回目の大会には、広島、岡山など県内外から76人の太公望が参加。根妻から津地の日野川、約3^{キロ}の区間で、制限時間内に釣ったアユの匹数を競い合いました。

今年、水温が低く釣りにくい条件でしたが、参加選手は、みごとな竿さばきでオトリアユを操り、次々とアユを掛けていました。

順位決定戦は、予選を通過した10人と昨年上位入賞者6



おとりアユを受け取るスタート前の選手

人の計16人で競い合いました。

結果、楨原康史さん(黒坂)が昨年に続き優勝しました。

この日釣り上げられた約250匹のアユは、おしどり荘かじか荘に配られ、利用者に喜ばれました。

大会結果は次のとおりです。

上位入賞者のみ紹介

優勝〓 楨原康史さん(黒坂)

2位〓 糸田正美さん(米子市)

3位〓 奥田裕之さん(溝口町)

4位〓 大谷巨さん(会見町)

5位〓 舟越寛継さん(日南町)

6位〓 原田真名夫さん(米子市)

7位〓 遠藤弘幸さん(米子市)

8位〓 田村広宣さん(岡山県)